

BESIDE YOU!

あなたに寄り添う 政策を!

県政
レポート
Vol.3
2023年11月

発行:細井真司事務所

〒448-0857
刈谷市大手町2-29 INOビル3F-B
TEL 0566-23-4366 FAX 0566-27-2128

題字:細井真司

愛知県議会議員 **ほそい しんじ**
細井 真司

秋が深まってまいりました。

日ごとに寒気が加わる時節となってまいりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症は5類移行後も、全国的に感染が広がりました。

愛知県においても7月半ばから感染拡大が続き「第9波」に入ったと言わざるを得ない
厳しい状況となりました。さらに季節性インフルエンザの感染が例年にないような早い
時期に広がりを見せております。

今後も、新型コロナとインフルエンザが同時流行する可能性があります。

健康第一です。感染予防に努めながら、明るく元気に過ごしましょう!

|| profile

1974年5月30日(ゴミゼロの日)生
まれ(49歳)、身長181cm、体重70kg
(23年11月現在)
《最近の私》TVのお笑い番組が好き
なんです。さらに生のお笑いも見たい
と、10/4に市原稲荷神社の第9回落語
会に伺いました!面白かった!落語家
の笑いを誘う話術、身振り・手振りも
勉強になりました。皆さんもぜひ!

愛知県議会 9月定例議会の福祉医療委員会

新型コロナ感染状況を確認し
県民の皆さまへの意識啓発強化を
要望しました!

質問に対する
愛知県感染症対策局
感染症対策課
医療体制整備室の回答

5類移行後も広がる新型コロナ感染。今冬での再拡大を
防ぎたいという思いから、10月10日(火)の福祉医療委員
会で取り上げました。私の周囲で40℃近い高熱や咳が続
くといった声を聞くとともに、子どもが学校で感染し、家族
にうつしてしまう状況を伝えました。そして8月9日に厚生
労働省が発出した新型コロナ感染注意喚起の検討基準を

踏まえた、愛知県の現在の感染状況と愛知県内の幼稚園や小中学校な
どでの新型コロナによる学級閉鎖などの状況を質問しました。

その上で県民の皆さまに対し、冬に向けて感染防止への意識啓発の
強化を引き続き図るよう、強く要望しました。皆さんも一人ひとり、常日
頃からの感染予防対策をしていただきますようお願いいたします!

8月9日厚生労働省が発出した新型コロナ感染などを検討する目安 ①②③④と
愛知県の現状を比較

①「外来逼迫あり」と回答
した医療機関の割合が
25%を超える。

愛知県の
現状は 10月4日時点
で9.2%と回答

② 定点医療機関あたりの報告数が、
直近の感染拡大時(オミクロン株)の
「外来逼迫あり」割合のピークから
2週間前の報告数を超える。

愛知県の目安
30.30人に対し
現状は12.40人
(9/25週)と回答

③ 入院者数がオミクロン株
の感染拡大ピーク時の
半分を超える。

愛知県の目安
1,308人に対し
10月4日時点
で669人と回答

④ 確保病床使用率
が50%を超える。

愛知県の現状は 10月1日から国の方針に基づき、
感染が落ち着いている状況では
確保病床を設定しないなどの考え方
変更により目安としていない。と回答

学級閉鎖の現状 9月25日~10月1日の週で22校が学級閉鎖などの措置を実施。ピーク時(2W前)の64校からは減少傾向。



令和5年9月 定例議会

ご報告

[9月定例議会開催日…9月27日(水)～10月19日(木)]

主な可決内容

1 6月2日の大雨で被災した農業者を支援!

予算額
5.0億円

農業用機械、または農業施設の修繕費、再取得費、撤去費、修繕に必要な資材購入費の支援・農業資材(種苗、肥料、農薬等)の購入費支援



2 県文化施設の活性化を図るための基本計画を策定!

予算額
0.3億円

- 県美術館及び県陶磁美術館の地方独立行政法人化の可能性に関する調査・検討
- 愛知芸術文化センターにおける民間活力などに関する調査・検討

3 「技能五輪全国大会」「全国アビリンピック」3年連続開催に向けた取り組みを推進!

予算額
0.1億円

- メダルデザインの募集・選定、広報・見学促進ツール作成、出前講座実施
- 出場を目指す選手を育成する中小企業、学校などに対する訓練費用の支援

「技能五輪全国大会」とは

原則、23歳以下の若者たちが40余りの職種で“技能の日本一”を競う大会

「全国アビリンピック」とは

15歳以上の障がいのある方々が、20余りの種目で日頃培った技能を競う大会

4 愛知の「休み方改革」を全国に発信し、観光需要平準化を促進!

予算額
0.19億円

- 大村知事と観光業界オピニオンリーダーなどとの対談実施及び雑誌への掲載
- 旅行・経済雑誌に「愛知特集」の制作・掲載
- 啓発用冊子の作成・配布

愛知の「休み方改革」については、昨今マスコミでも大きく取り上げられていますね。

取り組みについて4ページで詳しく紹介します。

細井



5 将来を担う人材の育成を図るため、実習設備を整備!

予算額
0.6億円

- 農業大学校施設設備の整備
- 高等技術専門校の整備
- 産業教育設備の整備



6 交通死亡事故抑止に向けて、交通安全対策を推進!

予算額
1.1億円

- 信号灯器のLED化(460灯)
- 道路標識の更新(510本)
- 道路標示の更新(55.4km)



6月2日の記録的豪雨に関して、被災した農業者への営農支援といった一般会計補正予算案など、計14議案を原案通り可決しました。一般会計補正予算の合計額は約158億円となりました。

主な論議

今回の定例議会でも、私が所属するあいち民主県議団の代表質問が行われました

県議団として会派を組むことで、その代表者が今一番重要な議論を代表質問で取り上げたり、国への意見書も提出できます。限られた会期中での会派としての活動は、県民の意向を反映したり、自らの意見を反映させていくにも大切な仕事です！



代表質問



あいち民主県議団
天野正基
幹事長(小牧市)

質問 感染症予防計画について

今年度中に策定する次期感染症予防計画において、新たな感染症の発生に備えどのような内容を盛り込み、取り組みを進めるのか？

平時より、県民の皆さまの生命と健康を守るため、万全の医療提供体制を検討し準備しておくことは大変重要。今年6月、感染症対策連携協議会を立ち上げ、次期感染症予防計画の策定に向けて協議中。計画に盛り込む数値目標は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大ピーク時に対応した最大値での設定を目指す。策定後は、2024年9月末までに、医療機関などと個別に協定を締結。現在、事前の意向調査を実施しており、より多くの医療機関などと協定を締結できるよう取り組む。

回答



大村秀章
愛知県知事

質問

「カーボンニュートラルあいち」の実現について

電気自動車の充電インフラの設置を促進するためのこれまでの取り組みと今後の取り組みは？



これまで 自動車メーカーなどの事業者や市町などで構成する「あいちEV・PHV普及ネットワーク」と連携、充電設備の設置業者に必要な情報を取りまとめたガイドラインや事例集を作成・活用して、広く設置を働きかけた。2022年3月末現在、一般開放された公共用の充電設備は、1,138カ所と全国有数の規模である。

今後は 本格的なEVの普及拡大を見据えると、公共用充電設備の設置増加と合わせて、高出力で複数の充電口を持つ充電設備の設置による利便性向上と、整備・運用面で課題の多い集合住宅への設置を促進するなど、充電環境の更なる充実が必要である。国の動向を注視しながら、充電インフラ整備を更に促し、ゼロエミッション自動車の普及を加速させ「カーボンニュートラルあいち」の実現を目指す。

回答



大村秀章
愛知県知事

質問

誰もが活躍できる社会の実現について

昨今小中学校で急増している不登校生徒に対する対策について、「校内フリースクール」設置を今後どのように進めていくのか。

またICTの時代において、メタバースを活用した学習機会の提供についての考えは？



回答

不登校は、特に中学校で急増。「校内フリースクール」の設置を促進することは、子どもの学びの場を確保するために、大変重要であると認識。そこで今年度から尾張旭市と幸田町の2校に「校内フリースクール」を設置し、モデル事業を開始した。今後は、「校内フリースクール」の効果を愛知県内の市町村に向けて発信し、全ての公立中学校において、不登校の子どもたちの学びの場が確保できるよう取り組む。メタバースを活用した学習活動は、自宅から出られない不登校生徒の学習機会を確保する上で有効な手段の一つ。県内外の自治体の取組内容を注視しつつ、団体や企業と連携し、自宅から出ることが難しい不登校生徒への支援の一層の充実を図る。

飯田 靖
教育長

刈谷市では
小中学校生徒の不登校
が増えてきています。
現在、相談受付窓口を設ける
などの対応を図っていますが、
今回の県答弁も踏まえつつ、
子どもを支える対策を、
仲間の各議員と連携を
図りながら進めてまいります！





11月新設「あいちウィーク」で 「休み方」について考えましょう！

愛知県は、今年度から休み方改革を通じて、国民全体のワーク・ライフ・バランスの充実と生産性向上による、日本経済の活性化実現を目指す独自のプロジェクトに取り組みます！

今年から県政150周年のレガシーとして11月27日を「あいち県民の日」にするとともに毎年11月21日から27日を「あいちウィーク」とし、県の歴史、魅力についての講演会や絵画コンクール、学生などによるコンサートを開催します。



そして「あいちウィーク」期間中の一日を「県民の日学校ホリデー」に指定し、新たな休業日を創設することになりました。

「県民の日学校ホリデー」は、家庭及び地域における体験的な学習活動、その他の学習活動のための学校休業日です。保護者の有給休暇の取得を促すことも目指しています。

ぜひ初めてとなる「あいちウィーク」や「県民の日学校ホリデー」を通じて、ご家族の皆さんの「休み方」について考えるきっかけにしてみませんか！



「あいちウィーク」実施日

刈谷市の「県民の日学校ホリデー」11/24(金)
※亀城小学校のみ 11/27(月)

2023年 11月	月	火	水	木	金	土	日
	20	21	22	23 勤労感謝の日	24	25	26
		「あいちウィーク」11/21(火)～11/27(月)					
	27	28	29	30	12/1	2	3

「あいち県民の日」11/27(月)

TOPICS

市内県立高校の万年塀 建て替えについて



現地視察にて問題点を確認しました

深谷英貴刈谷市議会議員を通じて、市民からのご相談に対応した事例をご報告します。

ある県立高校北側の万年塀が補強工事もなく、地震の際倒壊しないか不安、との指摘がありました。実際に現地を見ると塀に接する道路幅が狭く災害避難時に支障をきたすという課題も確認しました。早速、愛知県教育委員会に対策の必要性を訴え、塀の建て替え及び高校の敷地をご提供いただき、道路幅を確保する予算立てを実現しました。年末から来年初めにかけて施工予定です。

市民の皆さまからの
ご相談に対応した
一事例です



相談のあった万年塀の様子

皆さんの声をお伺いし、
1つひとつ対策を積み上げていくことが
安全・安心なまちにつながると考えます！

今後とも皆さんの声をお聞かせください！



お知らせ

もっと
皆さんの
おそばに！

事務所移転しました！

地域の皆さんとの交流を図り、声をお伺いするために、8月から事務所を移転いたしました。今後ともよろしくお願いいたします。



刈谷市内で
街頭活動も
しています！



細井真司事務所

住所：刈谷市大手町2丁目29 INOビル3F-B
電話：(0566) 23-4366

活動などを
発信して
います！



新事務所 (3F)